様式1

明 細 書

作成日 令和3年12月2日
更新日 令和7年4月11日

1 作成者

住所（フリガナ）：（〒584-0048）大阪府富田林市彼方1043
（オオサカフトンダバヤシシオチカタ1043）
名称（フリガナ）：富田林市海老芋振興協議会
（トンダバヤシシエビイモシンコウキョウギカイ）
代表者（管理人）の氏名及び役職：会長 浅岡 敬勝
ウェブサイトのアドレス：

2 農林水産物等の区分

区分名：第1類 農産物類
区分に属する農林水産物等：野菜類（さといも）

3 農林水産物等の名称

名称（フリガナ）：富田林の海老芋（トンダバヤシノエビイモ）、
Tondabayashi-no-Ebiimo

4 農林水産物等の生産地

生産地の範囲：大阪府富田林市
（彼方、西板持、東板持、南大伴、北大伴、錦織）

5 農林水産物等の特性

「富田林市の海老芋」は、大阪府富田林市西板持地区を中心に栽培されている在来種から選抜、育成された里芋で、その名の由来とされる海老のような縞模様と湾曲した形状が特徴である。

湾曲部分はきめが細かくとろとろとした食感、膨らみの部分はほくほくとした食感を有し、海老に似た形状から縁起物として珍重されるとともに、高級食材として、通常の里芋より高値で取引され、京都や東京の料亭などからも重宝されている。

6 農林水産物等の生産の方法

「富田林の海老芋」の生産の方法は以下のとおりである。

（1）栽培方法

ア 種イモは生産地内で栽培された在来種から選抜自家採種したもの、もしくは地域内の他の協議会員から譲り受けたものを用いる。

イ 土寄せその他行程を栽培マニュアルに従って行う。

(2) 出荷基準

ア 目合わせによる曲がり有している。

イ 虫食い、著しく損傷がついたものは出荷しない。

ウ 虫食い以外で、著しい損傷のないものは加工用にすることができる。

(3) 「富田林の海老芋」の最終製品形態は、青果（さといも）である。

7 農林水産物等の特性がその生産地に主として帰せられるものであることの理由

生産地は、礫質低地水田土と呼ばれる、石川の氾濫によって形成された礫層に、水田を行うことによって堆積した水田土が重なり、土壌表面から60cm以内に礫層または岩盤が現れる水はけのよい土壌が分布している。また、水田として整備されてきたため、水路が発達しており、農業用水が得やすくなっている。海老芋は生育に大量の水を必要とする一方、水はけが悪いとすぐに痛んでしまうが、この土壌条件と水路の発達が発達が海老芋の栽培に適している。

大阪府富田林市西板持地区を中心に栽培された在来種から選抜した種イモを用い、「土寄せ」による土の重みで上、左右から圧力をかけ、本来は丸く成長する芋の形を人為的に海老のように曲げる技術を地域で100年以上承継し、確立させている。

8 農林水産物等の特性が確立したものであることの理由

海老芋の生産は、安永年間（1772年から1781年）に現在の「いもぼう」（京都府東山区祇園平野家）の祖先平野権太夫が、仕えていた青蓮院宮が長崎の土産に持ち帰った里芋の種を栽培したところ、大型で良質の芋ができ、その形が海老に似ていたことから「海老芋」と名付けられたというのが定説となっている。

本市に海老芋栽培が伝わった時期は定かでないが、現在70代の栽培農家が、祖父から京都より、栽培について指導をうけ、海老芋の栽培が始まったと聞いており、その栽培は明治期に遡るものと推察される。

海老芋については、昭和30年に編集された「市制施行5周年記念 富田林市史」において、里芋は第一の重要野菜と記されている。本書によると、「市内で343.9反の面積が生産され、第1は西板持91.8反とされ、以下錦織、北大伴、南大伴、彼方が次ぐ、石川より東のものが美味」と記され、西板持のものは名物として遠く京都方面に送られたとされている。

また、同年に作成された「新市建設計画」においては、市の重要作物として海老芋が明記され、現在まで維持されている。

現在、18戸の農家が、1.5haの栽培を維持継続して18tの生産量を確保している。令和3年11月1日には生産団体が意識を統一して、「富田林海老芋振興協議会」を設立し、栽培管理及び出荷管理を行っている。

9 法第13条第1項第4号ロ該当の有無等

(1) 法第13条第1項第4号ロ該当の有無

申請農林水産物等の名称は、法第13条第1項第4号ロに

該当する

商標権者の氏名又は名称：

登録商標：

指定商品又は指定役務：

商標登録の登録番号：

商標権の設定の登録及び存続期間の満了の年月日（当該商標権の存続期間の更新登録があったときは、当該商標権の存続期間の更新登録及びその存続期間の満了の年月日を含む。）：

該当しない

(2) 法第13条第2項該当の有無（(1)で「該当する」欄にチェックを付した場合に限る。）

法第13条第2項第1号に該当

【専用使用权】

専用使用权は設定されている。

専用使用权者の氏名又は名称：

専用使用权者の承諾の年月日：

専用使用权は設定されていない。

法第13条第2項第2号に該当

【商標権】

商標権者の承諾の年月日：

【専用使用权】

専用使用权は設定されている。

専用使用权者の氏名又は名称：

専用使用权者の承諾の年月日：

専用使用权は設定されていない。

法第13条第2項第3号に該当

【商標権】

商標権者の承諾の年月日：

【専用使用权】

専用使用权は設定されている。

専用使用权者の氏名又は名称：

専用使用权者の承諾の年月日：

専用使用权は設定されていない。

■ [REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED] [REDACTED] [REDACTED]

[REDACTED] [REDACTED] [REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]